

拡大広報特別室 川戸君の委員長へ質問コーナー



今の状況に対する委員長の想いを聞かせてください



今まで当たり前できていたことをありがたく思うようになりました。今回の自粛を受けて、コミュニケーションの大切さを再認識させられました。少しでも早く委員会メンバーが顔を合わせ、以前のような活発な活動が出来ることを望みます。(大友総務委員会委員長)



先が見えない状況で、不安なことも多く私だけでなく皆様大変な思いをされていることと思います。自分のことだけを考えがちですが、周りの人への気遣いを忘れずに行動したいです。

また、社業だけではなく家庭においても今の状況に対応する必要があり様々な状況を加味しながら最善の方法をとっていけたらと思います。(谷出希望ある地域創造委員会委員長)



地域によって新型コロナウイルスによるJC活動への影響度合いや、その中身は異なるとは思いますが、「ウィズコロナ」を経て既存の形式や伝統に対する価値観や考えに変化があったのは間違いないと思っています。様々なことと真摯に向き合うチャンスと捉え、前向きに活動していくことが活路を見いだせたらいいなと思います。(宮協会員開発委員会委員長)



社業や日常生活などが大きく変わり、「新たな日常」が拡がりつつあります。この状況だから「何もしない」ではなく、この状況だから「何ができるか」を考えて、新たな時代に即した形での活動を模索したいと思っています。(小森LOM未来確立特別委員会委員長)

おくやみ



■西村昇OB(西村鉄也OBの御尊父様)がご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

事業案内

▶7月第1例会

座談会「コロナ禍だからこそ感じたこと」
日時 7月10日(金) 19:30~21:00
場所 WEB
ホスト 総務委員会

▶討議会「LOMの未来を議する」

日時 7月15日(水) 19:00~22:00
場所 豊岡水道会館2階大会議室またはWEB
ホスト LOM未来確立特別委員会

▶会員開発講座~コミュニケーションのすゝめ~

日時 7月23日(木) 19:30~21:00
場所 WEB
ホスト 会員開発委員会

じゃがいもクラブ

楽しみにされていたじゃがいもクラブメンバーの皆様には申し訳ありませんでしたが、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発令により、第3回じゃがいもクラブコンペを止むなく中止とさせていただきます。

7月に予定している第4回じゃがいもクラブコンペについては、状況を見ながら開催できればと思いますので、開催の折には奮ってのご参加をよろしくお願い申し上げます。

(じゃがいもクラブ支配人 高岡正博)

編集後記

緊急事態宣言は解除されましたが、私たちは今後暫くの間、新型コロナウイルスと共存していかななくてはなりません。

「新しい生活様式」が発表され、密を避ける生活が当たり前となる環境に私たちが、いち早く適応することが、今後コロナウイルスとの共存の中でストレスを感じずに生活を送るための秘訣ではないでしょうか。



一般社団法人豊岡青年会議所
公式WEBサイト

発行日:令和2年6月12日
住所:豊岡市幸町6番35号
TEL:0796-22-4041

発行所:一般社団法人豊岡青年会議所
編集発行人:拡大広報特別室
印刷:拡大広報特別室



2020年
5月22日(金)~29日(金)

理事長面談

新型コロナウイルスの影響を受け、約2ヶ月にわたり事業の延期や中止をせざるを得ない状況となっており、メンバー同士の交流や情報交換が希薄になってしまう状況が続いております。

そのような状況の中、豊岡JCメンバーとの交流と近況報告を兼ねて理事長面談を行いました。

密集を避けるため個人面談となりましたが、コロナ禍での委員会の様子や社業への影響などを知ることができた貴重な時間となりました。

オンラインで手軽に会話ができる時代ですが、人と人が直接コミュニケーションをとることの大切さを再認識する機会となりました。

(専務理事 岡本重義)



コロナ禍での委員会運営

緊急事態宣言も解除され、以前の生活が少しずつ戻りつつありますが、事業所の方針により、直接会って委員会を開くことが難しいメンバーもいる現在、ミーティングアプリ「Zoom」を使用した委員会を行っています。

今までになかった新たな取り組みですが、今後ベーシックな方法として定着する可能性もあり、このような新たな方法にも挑戦しています。

他青年会議所でもこのようなかたちで例会を開催しているところもあり、直接会ってやるのが当たり前だったことも今後の新しい生活様式のもとに新しいスタイルが確立しつつあります。

今後社業においても変化していく会議の在り方や商売の仕方にも大きく影響を与えていくことでしょう。そこで私たちは柔軟に新たなベーシックにも対応していけるようにしたいものです。



(拡大広報特別室 川戸義幸)